

## 16番 繁昌 誠吾 議員

## 1 市政運営について

## (1) 市長選への不出馬表明について

令和7年6月27日、中西市長は6月定例会最終本会議において、「市民の負託に応えるべく、市政運営のトップとして責任者として努力をしてまいりました。そして、まだまだやらねばならない仕事、やりたい仕事もあります。」と述べられ、次期市長選への不出馬を表明された。また、「一定の区切りをつけ、世代交代を図り、市民の皆様 新しい景色を見せることが必要ではないかという考えに至りました。」とも述べられた。そこで伺う。

① 市長のやらねばならない仕事、やりたい仕事とは何か、具体的にどのような仕事なのか示されたい。

また、世代交代を図り、新しい景色を見せるとのことだが、本市が目指すべき未来像をどのように考えているのか、具体的に示されたい。

② 「やらねばならない仕事、やりたい仕事」については、来年度の政策にどのように反映されるのか、見解を示されたい。

## 2 都市計画道路文化線について

(1) 都市計画道路文化線については、依然として必要性や公共性・公益性に対し、疑問や不要だとの声が市民から寄せられている。特に都市計画税の徴収地域を変更したことにより、納税者がその恩恵を受けられるのかといった声もあり私自身市民に説明する明確な理由が見当たらないのが実情である。そこで伺う。

① 市長は今でもこの文化線の整備が市民の声を反映していると考えているのか見解を示されたい。

また、本事業の進捗状況を示されたい。

### 3 観光振興について

#### (1) おおすみ観光未来会議について

平成30年8月1日、中西市長は大隅地域の広域観光振興を目的に4市5町で出資する「株式会社おおすみ観光未来会議」を設立した。あれから7年が経過した現在、中西市長が目指した大隅地域の観光の現状をどのように受け止めているか。

また、今後の方針と課題についても見解を示されたい。

### 4 教育行政について

#### (1) 小学校における水泳指導の現状と課題について

近年、小学校における水泳指導において、泳げる児童が減少しているとの声が寄せられている。これは、新学習指導要領が目指す「生きる力」の育成、特に「安全教育」の観点からも重要な課題であると認識している。そこで水泳指導の現状と課題認識について見解を示されたい。

また、校外指導等、今後の水泳指導における課題と方針について見解を示されたい。